令和3年度 名瀬地域ケアプラザPDCAシート 公表用(事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

-総括表—

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

- ・名瀬地区は、老年人口28.5%(令和2年9月現在)であり、戸塚区全体の25.5%を上回っており、昨年に比べても増加傾向です。ただし、要介護認定を受けている割合は、18.9%程度で横ばいとなっています。 データから見ても介護保険制度を利用していない高齢者が多いことがわかります。介護が必要な高齢者の支援とともに、様々な場面で高齢者が若い世代と交流しながら活動的になれるような地域活動を目指します。
- ・緑豊かな地区内は、連合町内会を中心に長年活発な地域活動を行っています。ハートプランが地域の活動に根付き始めています。今後も、地域とともに活動を進めていきます。
- ・もともと地域のボランティア活動が活発な地域でしたが、担い手の高齢化に伴い、活動の存続に向けて新たな 担い手づくりが課題となっています。また、コロナ後の活動のあり様についての検討も必要です。
- ・高齢者が人との関わりを持ちつつ健康づくりができるように、身近な地域に元気づくりステーションをはじめ様々な集いの場ができています。今後も様々な形で健康づくりができるよう、地域住民とともに進めていきます。
- ・高齢者の増加に伴い、家族等の支援を受けることが困難となっている高齢者の問題が多発してきています。高齢者が最期までその方らしく安心して暮らすことができるようご支援していくことが必要と考えます。
- ・地区内には、高齢者施設や幼稚園・保育園・小中学校があり、地域活動に協力的です。また、「地域を元気に!」を合言葉に活動している事業所の集まりがあります。それらの機関や地域の医療機関・介護保険事業所・ 民生委員児童委員などとの連携を強化します。

□ 今年度の重点的な取組

新|継 -具体的な取組内容-規|続 【ボランティア発掘・育成・多世代交流】 ・名瀬地区は、緑豊かで歴史のある町です。地域と連携し、この風土と郷土を活かしたボランティアの発掘・育成 を行っていきます。 ・名瀬地区ハートプランでの『買い物移動支援』や配食ボランティア『つむぎの会』などをはじめとするボランティア □ グループの活動支援を行っていきます。また、同時に、新規ボランティアの発掘についても、声掛けや講座の開催 |などを行っていきます。 ・『名瀬ふれあい農園』の協力を得て、野菜の栽培収穫ボランティアグル―プを立ち上げ、地域に貢献していきま 【介護予防·認知症予防·社会参加】 ・現在、名瀬地区で活動している元気づくりステーションなどのグループの支援を継続します。 ・男性の地域デビューを引き続き応援し、『おやじ達の名瀬道場』『おやじ達のしゃべり場』を開催します。 □ |・新しい取り組みとして、市営名瀬第二住宅の高齢者サロン『お元気会』の再開支援を行います。 ・名瀬地区ハートプランの取り組みとして広がりつつある、公園での『ラジオ体操の会』を引き続き支援します。

		•	【見守り体制の充実】 ・見守り体制について民生委員児童委員・友愛活動員・みまもりネット事業所など住民の方々と協力して進めます。 ・令和2年度は「名瀬地区子育て連絡会」が名瀬地区ハートプランに位置づけられ、『お散歩MAP』を作成する事ができました。地域とケアプラザが連携して、地域の子育て支援、見守りを行います。
		•	【高齢者の権利擁護】 ・高齢者が最期までその方らしく安心して暮らすことができるよう、自ら考える機会を持っていただくために、地域で出前講座を開催します。「エンディングノート」や「もしも手帳」を活用し、後見など託せる人物について具体的なイメージができるようにすすめます。
			【関係機関等との連携構築】 ・地域の医療機関や介護保険事業所、民生委員児童委員との連携を強化します。
		•	・子どもの見守り体制の強化、世代間交流のため、主任児童委員をはじめとした地域の方々、保育園、幼稚園、 小中学校、区役所等と更に連携を図っていきます。
			・「地域を元気に!」を合言葉に活動している事業所の集まり『ファイブ567レンジャー』(地域の資源)等とのネットワークを強化していきます。
•	事	業朝	B告・事業実績評価
		振	り返り
		区	からのコメント

令和3年度 横浜市名瀬地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

-	- 77 -	marker in the contract of the	
		公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
	取組 計画	住民、地域団体に対し貸館・事業等について公正な開催を確保する。 開催を確保する。 総合相談・介護予防支援・居宅支援において、利用 者・事業所にかかわらず、公正・中立性な連携を確保する。	ケアプラザの研修委員会で予定している職員全員を対象とした所内研修4回/年のうち、第1回(7月)を「個人情報保護研修」とし、そのほか、外部講師を招いた「事故防止研修」の開催やケアプラザ運営会議等にて事故防止マニュアルを確認する。
	実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

<u> </u>	[足][皮][例又]及于木、石七月皮又]及于木	
	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行できている。	・地域包括支援センターと連携して行う困難事例への対応 ・医療との連携によるご利用者のスムーズな在宅復帰 ・研修参加による専門職としての資質向上
職員体制	・常勤兼務職員1名(管理者と兼務) ・常勤専従職員2名 ・非常勤専従職員1名	・常勤兼務職員1名(管理者と兼務)・常勤専従職員3名
契約者数		

3 通所系サービス事業(該当なし)

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防·通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防·通所介護)
目標			
実施	【実施日数】	【実施日数】	【実施日数】
体制			
利用			
料金			
実費			
負担			
<u>負担</u> 職員			
体制			
契約	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】
者数			
等	【契約者数】	【契約者数】	【契約者数】

令和3年度 「横浜市名瀬地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書(一般会計) <地域活動交流>

収入の部 (単位:円)

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
指定管理料	18,736,628		18,736,628		18,736,628	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	18,736,628	0	18,736,628	0	18,736,628	

収入合計	18,736,628	0	18,736,628	0	18,736,628	
支出の部						
× шодь	11/+n -z /r/.d=	++		\+ \r\r\r\r\r\r	*71	
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	
人件費	10,078,669	0	10,078,669	0	10,078,669	
本俸	7,917,669		7,917,669		7,917,669	
社会保険料	785,000		785,000		785,000	
手当計	996,000		996,000		996,000	
健康診断費	180,000		180,000		180,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	150,000		150,000		150,000	
その他	50,000		50,000		50,000	
事務費	2,226,481	0	2,226,481	0	2,226,481	
旅費	50,000		50,000		50,000	
消耗品費	200,000		200,000		200,000	
会議賄い費	60,000		60,000		60,000	
印刷製本費	130,000		130,000		130,000	
通信費	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		· ·			
使用料及び賃借料	1,056,481		1,056,481	0	1,056,481	
	0	U	0	U	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	300,000		300,000		300,000	
図書購入費	200,000		200,000		200,000	
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	90,000		90,000		90,000	
手数料	20,000		20,000		20,000	
地域協力費	0		0		0	
その他	50,000		50,000		50,000	
業費	1,792,205	0	1,792,205	0	1,792,205	
運営協議会経費	42,000		42,000	•		予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	1,750,205		1,750,205		1,750,205	
その他	1,730,203		1,730,203			
	0.157.407	0	0.157.407	0	0 157 407	
建費	3,157,407	0	3,157,407	0	3,157,407	
光熱水費	662,000		662,000		662,000	
清掃費	485,407		485,407		485,407	
機械警備費	210,000		210,000		210,000	
設備保全費	1,500,000	0	1,500,000	0	1,500,000	
空調衛生設備保守	450,000		450,000		450,000	
消防設備保守	300,000		300,000		300,000	
電気設備保守	500,000		500,000		500,000	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000		50,000	
駐車場設備保全費	50,000		50,000		50,000	
その他保全費	150,000		150,000		150,000	
共益費	,		0		0	
その他	300,000		300,000		300,000	
多繕費	474,000		474,000			予算:指定額
注租公課	1,007,866	0	1,007,866	0	1,007,866	
事業所税	1,007,000	0	1,007,000	J	1,007,000	
消費税	1 007 066		1 007 066			
	1,007,866		1,007,866		1,007,866	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	0		0		0	
を出合計 差引	18,736,628	0	18,736,628	0	18,736,628	
	ŭ ,		V	V		
自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,750,205	0	1,750,205	0	1,750,205	
自主事業 収支	△ 1,750,205	0	△ 1,750,205	0	△ 1,750,205	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	~	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支
等理許可, 日的外体用許可に関わる収支		٥	<u> </u>	٥	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

管理許可・目的外使用許可に関わる収支

令和3年度 「横浜市名瀬地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書(一般会計)<包括・介護予防・生活支援>

(単位:円) 収入の部

-1/2/ C/2 LIP						(十四:13)
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
TIL	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	B/G-7J
指定管理料【包括】	23,438,800		23,438,800		23,438,800	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,800,567		5,800,567		5,800,567	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業) 【包括】			0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】			0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	29,393,367	0	29,393,367	0	29,393,367	

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	■
付出	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	説明
件費	25,463,904	0	25,463,904	0	25,463,904	
本俸	14,649,797		14,649,797		14,649,797	
社会保険料	3,574,350		3,574,350		3,574,350	
手当計	6,503,001		6,503,001		6,503,001	
健康診断費	104,956		104,956		104,956	
	631,800		631,800		631,800	
退職給付引当金繰入額	031,000		031,800		031,000	
を の他	1		0		0	
務費	1,640,833	0	1,640,833	0	1,640,833	
旅費	250,000	U	250,000	U	250,000	
消耗品費	437,833		437,833		-	
会議賄い費					437,833	
コース 一	2,000		2,000		2,000	
	55,000		55,000		55,000	
通信費	350,000	•	350,000	•	350,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	50,000		50,000		50,000	
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	10,000		10,000		10,000	
手数料	40,000		40,000		40,000	
地域協力費	30,000		30,000		30,000	
その他	246,000		246,000		246,000	
業費	1,305,038	0	1,305,038	0	1,305,038	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	206,038		206,038		206,038	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	315,000		315,000		315,000	予算:指定額
その他			0		0	
理費	857,592	0	857,592	0	857,592	
光熱水費	263,995		263,995		263,995	
清掃費	128,197		128,197		128,197	
機械警備費	100,000		100,000		100,000	
設備保全費	139,400	0	139,400	0	139,400	
空調衛生設備保守	30,000		30,000		30,000	
消防設備保守	21,000		21,000		21,000	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000		20,000	
駐車場設備保全費	8,400		8,400		8,400	
その他保全費	60,000		60,000		60,000	
	33,555		0		0	
その他	226,000		226,000		226,000	
<u> </u>	126,000		126,000		126,000	
租公課	120,000	0		0	120,000	了 好· 珀定帜
事業所税	4	U	0	U	0	
消費税	+		0		0	
	+		0		0	
印紙税	+		0		0	
その他			0		0	
の他	00.000.000		0		0 000 007	
出合計	29,393,367	0		0	29,393,367	
差引	0	0	0	0	0	
<u></u>			•			
自主事業費 収入	0	0		0		
自主事業費 支出	675,038	0	675,038	0	675,038	
自主事業 収支	△ 675,038	0	△ 675,038	0	△ 675,038	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
	1			_	^	
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書く介護保険事業分>

施設名:横浜市名瀬地域ケアプラサ

令和3年4月1日~令和4年3月31日

(単位:千円)

		科目	第1	号介護予防支援	<u> </u>		介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護	
			予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
	介護保險	倹収入	2,760			4,140		4,140	27,979					0			0
	その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0
		事業·負担金収入			0			0			0			0			0
収 入					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
		その他			0			0			0			0			0
	45	· 又入合計(A)	2,760	0	2,760	4,140	0	4,140	27,979	0	27,979		0	0	0	0	0
	人件費		657		657	1,315		1,315	19,243		19,243			0			0
	事務費		15		15	.,0.0		25	2,113		2,113			0			0
	事業費		0		0	0		0	3,189		3,189			0			0
	管理費		25		25	25		25	348		348						0
	その他				1,057	1,585	0	1,585	0	0		0	0	0	0	0	0
		利用者負担軽減額						1,000 0			0			0			0
支出		消費税			0			0			0			0			0
出		介護予防プラン委託料	1,057		1,057	1,585		1,585			0			0			0
		71 BZ 3 1077 72 SEE47	1,007		0	1,000		0			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
		その他			0			0			0			0			0
	=	<u>『でい間</u> を出合計(B)	697	0	1,754	2,925	0	2,950	24,893	0	24,893	0	0	0	0	0	0
							Ü					-	U	0	U		0
	収文((A) — (B)	2,063	0	1,006	1,215	0	1,190	3,086	0	3,086	0	0	0	0	0	0

[※] 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

[※] 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

横浜市名瀬地域ケアプラザ

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業の性質 ■ 主な対象者、従たる対象者

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業 1:優先的に取り組みが求められる事業 1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児 3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを 4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3) ねらいとした事業 7:その他

									合	計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容·実施時期	実施回数	延べ 参加 人数
1	さくらサロン名瀬 〜介護者のつどい〜	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者虐待防止事業として、介護者がお 互いに気軽に話や意見交換できる場を提 供する。	7:その他	介護者	●対象者:介護を行っている方、介護をされてきた方、介護されているご本人等。 ●会場: 名瀬地域ケアプラザ 多目的ルーム等 ●年12回。毎月第4火曜日13:30~15:00		
2	ふくしものしり大学	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	権利擁護事業として、成年後見制度や権利擁護事業、消費者被害防止などの制度を、地域のボランティア劇団・コスモス成年後見サポートセンター・近隣6CP共催にて、寸劇と講話を行いわかりやすく伝える。	1:高齢者		●対象者:地域住民 ●会場:各ケアプラザ、自治会館、地区センター等 ●年1回 ●東戸塚地域ケアプラザ・上矢部地域ケアプラザ・平戸地域ケアプラザ・名瀬地域ケアプラザ 南戸塚地域ケアプラザ・舞岡柏尾地域ケアプラザと共催。		
3	防犯講話会	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域に向けて、深刻な消費者被害を未然 に防ぐべく、最近の消費者被害の動向な どを防犯講話を通じてお伝えし、地域の 防犯の意識を高める。	1:高齢者	5	●対象者:地域住民 ●会場: 名瀬地域ケアプラザ 多目的 ルーム等 ●年間1回 10月頃を予定。 警察・消費生活総合センターに協力依頼 予定。		
4	お声かけ事業	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	個別ケースにおける潜在的な課題を早期 に把握し、対応する。	1:高齢者		●対象者:以前相談支援したケース。 ●実施方法:①本人・家族への電話。 ②依頼したケアマネとの情報共有。		
5	買い物移動支援検討部会 (連携・協議の場)	平成29年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	買い物が困難となっている高齢者を対象に、地域の住民や社会福祉法人・介護サービス事業者ケアプラザ等が連携した買い物移動支援体制を構築し、高齢者にとって日常の楽しみや交流がある、安心して生活できる地域をつくる。	7:その他		●名瀬地区ハートプラン推進委員会と連動し、移動支援検討部会を連携・協議の場として地域・区役所・区社協・ケアプラザ等で実務レベルの協議を行う。 ○会場:名瀬地域ケアプラザ、名瀬第一町内会館 年5回程度(随時)		
6	「桜カフェひとやすみ」 の後方支援	平成29年度	3:生活支援体 制整備事業	2:発展させる ねらい	地域住民が主体となって運営している認知症カフェの継続・発展的な運営に向けて後方支援し、認知症になっても安心して生活できる地域をつくる。	1:高齢者	5	●毎月「桜カフェひとやすみ」に参加し、情報提供や個別相談に応じる。 ○会場:妙法寺、第1または第2火曜日 ●毎月の振り返り・打ち合わせ会に参加し、情報提供、意見交換を行う。 ○会場:名瀬地域ケアプラザ、月1回 ●チラシ配布や参加の呼びかけ等の広報・案内		
7	「かいぞう広場」の後方支援	平成30年度	7:共催(1と2と 3)	2:発展させる ねらい	地域ケア会議から協議体へとつながり、 地域住民が主体となって立ち上がった、 子どもから高齢者まで、誰もが気軽に集 える憩いの場の継続・発展的な運営に向 けて後方支援し、世代を超えて交流があ る、安心して生活できる地域をつくる。	5:地域	4	●毎月「かいぞう広場」に参加し、情報提供や個別相談に応じる。当日の遊び道具等を貸し出す。 ○会場:名瀬第一町内会館、毎月第4日曜日 ●チラシ配布や参加の呼びかけ等の広報・案内		
8	ミニ図書館コーナー	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方の来館機会を増やすために、本の貸し出しを行う。	5:地域		●対象者:地域住民●会場: 名瀬地域ケアプラザ ラウンジ●最新本を随時購入し、貸出期間2週間3冊までで行う。		
9	おもちゃの貸出	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援事業や子育てサークル等のスムーズな運営と活性化の為におもちゃの 貸し出しを行う。	3:養育者及 び乳幼児		●対象者:地域の子育て世代 ●各事業や貸館団体のサークル活動へ 必要に応じて貸し出しを行う。		
10	車椅子の貸出事業	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民に向けて必要に応じて車いすの貸し出しを行う。	5:地域		●対象者:地域住民 ●月ごとに、受付台帳を作成し、管理しな がら貸し出しを行う。		
11	アートギャラリー	平成21年度	1:地域活動交流事業	2:発展させる ねらい	地域住民や貸館団体作品を展示して、来館者への披露の場とする。	5:地域		●対象者:地域住民、グループ●会場: 名瀬地域ケアプラザ 玄関前●毎月替わりで作品等を展示する。		

■ 事業

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを

7:共催(1と2と3)

6:共催(2と3)

1:優先的に取り組みが求められる事業

■ 事業の性質

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

7:その他

							%+-7		合	計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容•実施時期	実施回数	延べ 参加 人数
12	歌声セルフ喫茶	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方同士で、簡単な体操と声を出して歌うことにより、元気に健康に過ごしていただき、参加者同士の交流の機会とする。	5:地域	1	●対象者:地域住民 ●会場: 名瀬地域ケアプラザ 大ホール ●年12回。毎月第1金曜日 ●ボーカルとピアノ伴奏者を招き歌謡曲 や童謡を参加者全員で歌う。		
13	ママサロン	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て中の親子が集まり、仲間 づくりや情報交換できる場を提供し、交流 する。	3:養育者及 び乳幼児		●対象者:地域の子育て中の親子 ●原則 毎月第1、3木曜日。 ●フリースペースとしておもちゃで自由に 遊べる場の提供。		
14	リトミックバンビ	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもの発育に合わせて音楽を使って、 身体・感覚・知的な育成を図り、リトミック を通じて親子の絆を深める機会とする	3:養育者及 び乳幼児		●対象者:地域の子育て中の親子 ●年12回。原則毎月第3水曜日。 ●講師を招いて1歳~未就園児を対象 に、親子でスキンシップをしながらリトミッ クを行う。		
15	おやじ達のしゃべり場 〜思い出坂〜	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させる ねらい	地域の男性が集まる場をつくり、交流や活動のきっかけをつくる。 ※令和3年度より、「おやじ達のたまり場」 からリニューアルし名称変更。	5:地域	1	●対象者:地域の男性住民 ●会場:名瀬地域ケアプラザ 多目的ホール ●年12回。毎月第4金曜日。 ●男性が集まりれる場をつくり、談笑や交流を行う		
16	小さな困りごとボランティア 「サポート隊なせ」支援	平成26年度	7:共催(1と2と 3)	2:発展させる ねらい	地域の高齢者の小さな困りごとを、ボラン ティア団体で手助けし、地域で支える	1:高齢者	2	●小さな困りごとの依頼を受けて、活動を行うボランティア団体(サポート隊名瀬)の活動支援を事務局として行う ●月1回の定例会。		
17	文化教室	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	名瀬地区青少年指導員協議会と地域連携の一環として、地域の子どもと大人の世代間交流の場の機会とする。	4:子ども・青 少年	5	●対象者:地域住民 ●会場: 名瀬地域ケアプラザ 大ホール ●年1回。 ●青少年指導員が講師となり、工作等を 行う。		
18	秋葉中学校福祉体験支援	平成28年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	学校教育における、「様々な人々と共に生きてゆく社会を目指す」生徒の育成の補助的な支援を行う。	4:子ども・青 少年		●対象者:中学生 ●会場: 秋葉中学校 ●年1回。※R2年度は、コロナ禍の為中 止。 ●クラス別に車いす体験, 高齢者疑似体 験等の指導を行う。		
19	クリスマスコンサート	平成26年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	地域の方が来館する機会をつくり、リフレッシュと交流する機会を設ける。	5:地域		●対象者:地域住民 ●会場: 名瀬地域ケアプラザ 大ホール ●年1回。		
20	貸館利用団体説明会&交流会	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザで活動している貸館利用団体 向けに、注意点の周知をすると共に、団 体同士の交流を図り、更に活動が活発に なるように働きかけを行う。	7:その他		●対象者:地域住民 ●会場:多目的ホール ●貸館利用のマニュアルを説明し、災害 時の対応などの説明を行う。また、団体同 士の紹介を行い交流を行う。		
21	配食ボランティア「つむぎの会」 後方支援	平成31年度	5:共催(1と3)	2:発展させる ねらい	ボランティアデビュー講座「おべんとうづくりdeボランティア」から立ち上がった、配食ボランティア「つむぎの会」への後方支援。	1:高齢者	5	●対象者:配食ボランティアグループ ●会場: 名瀬地域ケアプラザ ●月2回の配食活動と月1回に打合せ。 ●配食ボランティアの後方支援。		
22	名瀬地域ケアプラザに 獅子舞がやってくる	令和2年度	1:地域活動交 流事業	2:発展させる ねらい	名瀬地区で平成18年頃までは伝承されていたお囃子(獅子舞)を再現することで、昔を懐かしんで頂くのと同時に、若い世代には郷土の事を知ってもらう機会とする。また、お囃子が地域に復活する機会となる事を長期的な目標とする。	5:地域	4	●対象者:地域住民 ●会場:名瀬地域ケアプラザ ●年1回 ●獅子舞の披露。 ※令和2年度は感染症拡大防止の為、中止。		
23	障がい理解講座 遼星ピアノリサイタル	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害理解の為、実施。 障害があっても、活躍している人がいる事 を伝えていくことで、障害に対しての差別 や偏見を解消していく。	5:地域	4	●対象者:地域住民 ●会場:名瀬地域ケアプラザ ●年1回 ●ピアノリサイタル		
24	貸館利用団体による大掃除	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館利用団体による大掃除を行う事で、 ケアプラザの貸室及び備品の扱いを丁寧 になり、愛着を持ってもらえることを期待 する。	7:その他		●対象者:貸室利用団体 ●会場:名瀬地域ケアプラザ ●年1回 ●貸室の大掃除		
25	【写真講座】 名瀬の町を写そう(仮称)	令和3年度	1:地域活動交 流事業	2:発展させる ねらい	令和2年度に名瀬地区ハートプランで発行した「名瀬地区お散歩MAP」を活用。講座を通じ、外出の機会や地域での仲間づくりを目指す。	5:地域		●対象者:地域住民 ●会場:名瀬地域ケアプラザ ●デジタルカメラ講座		

■ 事業

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3) ■ 事業の性質

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:優先的に取り組みが求められる事業 1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

7:その他

									合	計
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容•実施時期	実施回数	延べ 参加 人数
26	よこはまシニアボランティア ポイント登録研修会	平成29年度	1:地域活動交 流事業	2:発展させる ねらい	65歳以上の元気な高齢者の為の生きがい、介護予防につながるボランティア活動のきっかけづくり。	1:高齢者		●対象者:地域住民 ●会場: 名瀬地域ケアプラザ 他 ●対象者及び希望者が数名でも確保できる場合に実施。 ●ケアプラザ職員が講師となり、ボランティアの活動についての研修を行い、参加者にはボランティアポイントカードを付与する。		
27	ボランティアスキルアップ講座	平成27年度	7:共催(1と2と 3)	2:発展させる ねらい	名瀬地区ボランティア連絡会と共催し、ボ ランティアのスキルアップを図る。	5:地域		●対象者:名瀬地区ボランティア連絡会会員 ●会場:名瀬地域ケアプラザ ●回数:年1回		
28	ファイブ567レンジャーズ ハロウィンイベント	令和2年度	1:地域活動交 流事業	2:発展させる ねらい	「地域を元気に・・・みんなの笑顔の為に・・・」をスローガンに、名瀬地区の活性化及び各事業所の周知	5:地域		●対象者:地域住民 ●実施日:10月末 ●内容:地区内4事業所を巡るスタンンラリー		
29	とつか公園あそび隊2021(名 瀬エリア)	平成29年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	お外遊びの楽しさを知ってもらうのと同時 に、近所での仲間づくりのきっかけとなる 事を目的とする。	3:養育者及 び乳幼児		●実施日:秋に2回 ●場所:ネオポリス公園		
30	動画配信 「みつこと歌おう♪」 ~Sing Songs Together~	令和2年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍で、人気事業であった「歌声セルフ喫茶」が実施が困難である為、動画配信で歌で地域に元気を届ける為に実施。	5:地域	1	●毎月2回更新(※毎月第1・第3月曜日) ●法人ホームページにて、歌声動画を配信 ※動画配信の為、参加延べ人数のカウント無し。		
31	ラジオ体操 inスポーツ公園	令和2年度	7:共催(1と2と 3)	2:発展させる ねらい	子どもから高齢者まで誰でも気軽に実践できる運動を行い、健康促進、多世代交流、高齢者の外出機会を増やすことを目的としている。また、人と人とが繋がることで、見守りができる環境を作ることを期待する。	1:高齢者	5	●近所の公園で地域の方主体で実施する、ラジオ体操。 ●プラザ内で生活支援Coが主担当となり、5職種で後方支援を行う。 ●毎週 火曜日,金曜日 8:30~ 10分間		
32	ラジオ体操 in名瀬下第三公園	令和2年度	7:共催(1と2と 3)	2:発展させる ねらい	子どもから高齢者まで誰でも気軽に実践できる運動を行い、健康促進、多世代交流、高齢者の外出機会を増やすことを目的としている。また、人と人とが繋がることで、見守りができる環境を作ることを期待する。	1:高齢者	5	●近所の公園で地域の方主体で実施する、ラジオ体操。 ●プラザ内で生活支援Coが主担当となり、5職種で後方支援を行う。 ●毎週 木曜日 8:30~ 10分間		
33	ラジオ体操 inたかの台(名瀬第一公 園)	令和3年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り組み	新たな公園での開催の支援に努める。子 どもから高齢者まで誰でも気軽に実践で きる運動を行い、健康促進、多世代交流、 高齢者の外出機会を増やすことを目的と している。また、人と人とが繋がることで、 見守りができる環境を作ることを期待す る。	1:高齢者	5	●近所の公園で地域の方主体で実施する、ラジオ体操。 ●プラザ内で生活支援Coが主担当となり、5職種で後方支援を行う。 ●毎週 土or月曜日 9:00~ 10分間		
34	ファイブ567レンジャーズ 冬のウォーキングラリー	令和2年度	1:地域活動交 流事業	2:発展させる ねらい	「地域を元気に・・・みんなの笑顔の為に・・・」をスローガンに、名瀬地区の活性化及び各事業所の周知	5:地域		●対象者:地域住民 ●実施日:1月頃 ●内容:地区内のウォーキングラリー。		
35	野菜ボランティア「ほうれんそう」	令和2年度		2:発展させる ねらい	野菜の栽培収穫を行うことで、身体を動かし、脳の活性化にもなり、介護予防や社会参加にも繋がることを目的としている。 収穫した野菜は配食ボランティア等の地域活動へ貢献していくことで、社会参加を目指す。	1:高齢者		●対象者:地域住民 ●実施日:毎月第1·3日曜日及び必要時 不定期に活動 ●内容:野菜の栽培と収穫		
36	出前講座	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	相談場所であるケアプラザが身近にあり、 頼れる存在として住民や介護事業所に出 向きニーズに合わせた講座を企画・実 施。	5:地域	1. 2. 3. 4. 5. 6	●対象者:地域住民、介護事業所 ●実施:要望により ●内容:ケアプラザの周知、虐待防止、遺 言相続、後見制度等の講座		
37	認知症サポーター養成講座	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症になっても住み慣れた地域でとも に暮らせるために、病気を知り、緩やかな 見守りが広がる地域を目指す。	5:地域	1. 2. 3. 4. 5. 6	●対象者:地域住民 ●実施:年2回 ●内容:認知症について。相談場所の周 知		